

An illustration of a lecture hall. In the foreground, several students are seated on yellow tiered benches. One student in a pink shirt is on the left, and another in a yellow shirt is in the center. In the middle ground, a lecturer in a green suit stands on the left, holding a blue folder. Other students are scattered in the background, including one in a black shirt and another in a blue shirt. The room has a blue double door on the left and a projector screen on the right. A large pink banner is overlaid on the top left.

中京大学生協  
2024年度  
卒業生アンケート報告

ページ 内容

- 1 調査概要
- 2 大学時代の経験
- 3 大学時代に経験できなかったこと
- 4 大学時代のSDGsの関わり
- 5 大学生活は充実していましたか？
- 6 大学生活を一言で表すと!?
- 7 大学生から次のステージに向かう卒業生
- 8 卒業生が見た大学生協  
メッセージ集

# 1:調査概要

## 目的

- 卒業生の大学時代の経験や教訓を後輩に伝え、より良い大学生活を送れるようサポートする
- 卒業される組合員の声を大切に、今後の大学生協の事業活動の改善に取り組む

## 方法

- Googleフォームを活用したインターネット調査
- 卒業予定学年の大学生協学生組合員へのメール連絡。チラシ、HPでの呼びかけ

## 時期

- 2024年11月～2025年3月

## 回答

- 東海地区で2024年度卒業予定の大学生協組合員 約26,000人
- 回答者は東海地区でのべ3,450人／**中京大学の対象人数等は備考参照**

## 備考

- 卒業前後の卒業生の生活スタイルを踏まえ、3つの時期とテーマを設定し、調査を行った

	第1回	第2回	第3回
時期	2024年 11月1日～3月31日	2025年 2月4日～3月31日	2025年 2月26日～3月31日
テーマ	大学生活の経験	大学生活の教訓	卒業前後の困り事
内容	卒論・卒研で多忙期のため簡単に大学生活の経験を振り返る内容	卒論・卒研終了後大学生活を振り返り自由記述中心の内容	就職準備、新生活準備に関わる内容 大学生協への評価
対象人数	2,709	2,686	2,671
回答数	167	61	44
回答率	6.2%	2.3%	1.6%

## 2024年度卒業の大学生活と社会情勢

年	4年制	6年制	2年制	社会の出来事や大学生活の出来事
2019		1年生		「令和」に改元
2020		2年生		4月～コロナ禍:「緊急事態宣言」 ・部活・サークル・アルバイトの行動制限／オンライン授業
2021	1年生	3年生		東京オリンピック・パラリンピック コロナ禍ワクチン接種開始
2022	2年生	4年生		ロシアによるウクライナ侵攻 円安、資源高により物価高騰 生成系AI(チャットGPT)登場
2023	3年生	5年生	1年生	5月 コロナ5類移行 イスラエル・ハマス軍事衝突
2024	4年生	6年生	2年生	1月 能登半島地震・豪雨 新紙幣発行／石破政権発足／闇バイト問題 パリオリンピック・パラリンピック／野球=大谷「50-50」
2025				米・トランプ政権発足

## 2: 大学時代の経験

<第1回卒業生アンケート結果>

### 【質問内容】

- ①大学での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】  
 ②大学外かつ国内での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】  
 ③大学外かつ国外での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】  
 ④～⑥あなたが大学生活で1番・2番目・3番目に「時間を費やした」事柄を教えてください。【複数回答】

※上記について以下選択肢からひとつを選ぶ

勉学・研究／試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)／試験合格や資格取得を目指した稽古・練習／アルバイト／社会人活動(収入を得て働く)／所属する学内団体への活動(部活・サークル等)／所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)／趣味を充実させる／余暇を充実させる(遊び)／身体を鍛える／特に思いつかない／他

### ■ 大学時代に経験したこと・経験の時期

経験内容(%)	経験数	経験有合計	経験の時期						卒業までに経験する予定
			1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
クラブサークルの加入	29.3%	70.7%	52.1%	41.3%	33.5%	27.5%	0.0%	0.0%	2.4%
学会や研究会での発表(オンライン)	79.0%	21.0%	1.8%	3.0%	5.4%	6.6%	0.6%	0.6%	3.0%
学会や研究会での発表(対面)	66.5%	33.5%	3.6%	6.6%	15.6%	12.0%	0.6%	0.6%	4.2%
怪我や病気で大学に行けない期間(数日～10日程度)	76.0%	24.0%	3.0%	7.2%	6.0%	4.8%	0.0%	0.0%	3.6%
怪我や病気で大学に行けない期間(10日間以上)	83.8%	16.2%	0.6%	1.2%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%
インターンシップ(数日程度)	29.3%	70.7%	0.6%	6.0%	64.7%	13.2%	0.0%	0.0%	0.0%
インターンシップ(1週間以上)	77.8%	22.2%	0.6%	2.4%	12.0%	1.2%	0.0%	0.0%	3.0%
短期間のアルバイト(単発:数日程度)	39.5%	60.5%	25.7%	28.1%	25.7%	21.0%	0.0%	0.0%	3.0%
長期間のアルバイト(1カ月以上)	6.6%	93.4%	69.5%	76.0%	74.9%	68.9%	1.2%	0.6%	0.0%
国内旅行	7.2%	92.8%	55.7%	70.7%	72.5%	68.3%	1.2%	1.2%	2.4%
ボランティア活動	44.3%	55.7%	17.4%	25.1%	29.9%	14.4%	0.6%	1.2%	1.8%
海外旅行	56.3%	43.7%	0.6%	6.0%	13.8%	18.6%	0.0%	0.0%	8.4%
語学研修	82.6%	17.4%	1.8%	4.8%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%
留学	81.4%	18.6%	1.8%	6.0%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%
海外でのインターンシップ	88.6%	11.4%	1.2%	0.6%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%
海外でのアルバイト	89.8%	10.2%	0.6%	0.6%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%
海外でのボランティア	88.6%	8.6%	0.6%	1.8%	1.2%	0.0%	0.6%	0.0%	2.4%

- ✓ 2021年入学の人達は大学1年夏休み頃までコロナ禍の行動制限の影響を受けながら大学生活をスタートさせました。

### ■ 大学生活で一番時間を費やした事柄

大学生活で一番時間を費やした事柄/回答者数(人)	167
勉学・研究	25.1%
試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)	9.6%
試験合格や資格取得等を目指した稽古・練習	1.2%
アルバイト	26.3%
社会人活動(収入を得て働く)	0.6%
所属する学内団体への活動(部活・サークル等)	16.2%
所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)	1.2%
趣味を充実させる	10.8%
余暇を充実させる(遊び)	4.8%
身体を鍛える	0.0%
特に思いつかない	1.8%
他	2.4%

### ■ 大学生活で時間を費やした事柄総合順位

大学生活で時間を費やした事柄【総合順位】	換算P	順位
勉学・研究	42	2
試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)	16	5
試験合格や資格取得等を目指した稽古・練習	2	9
アルバイト	44	1
社会人活動(収入を得て働く)	1	11
所属する学内団体への活動(部活・サークル等)	27	3
所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)	2	9
趣味を充実させる	18	4
余暇を充実させる(遊び)	8	6
身体を鍛える	0	12
特に思いつかない	3	8
他	4	7

(もっとも時間を費やした事柄=3P、2番目=2P、3番目=1Pとし総合換算ポイントを算出)

- ✓ 大学で時間を費やした総合順位では昨年同様、「学内団体への活動」よりも「アルバイト」・「勉学・研究」が上位にランクインしました。

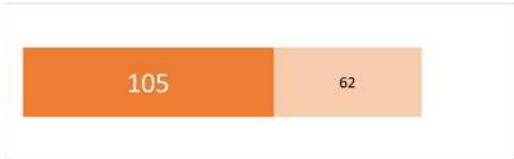
# 3:大学時代に経験できなかったこと

<第1回卒業生アンケート結果>

**【質問内容】**

- ①大学時代に経験しておきたかったけどできなかった経験はありますか？【ある/ないの選択式】
- ②経験しておきたかったけどできなかった経験について(その1/その2/その3)【選択式】  
※選択肢:海外留学・語学研修、海外旅行、国内旅行、クラブ・サークル活動、ボランティア活動、アルバイト、資格取得、インターンシップ、恋愛、人間関係の幅を広げる、その他
- ③経験できなかった主要因は何ですか？【質問②その1~その3について最大の要因、第2の要因、第3の要因を質問【選択式】  
※選択肢:コロナ禍で経験の機会が奪われた、時間に余裕がなかった、お金の余裕がなかった、「そのうちやろう」と先延ばしにしまった、タイミングが合わなかった、このアンケートで「経験したかった」と思い出した、その他

■ 大学時代に経験しておきたかったけどできなかった経験はある？



中京大学の卒業生の **62.9%** がある  
と回答しました

■ 経験しておきたかったけどできなかった経験の内容

経験しておきたかった内容:合計	(延人)	順位
海外留学・語学研修	40	1
海外旅行	37	2
国内旅行	13	7
クラブ・サークル活動	29	5
ボランティア活動	12	8
アルバイト	7	10
資格取得	36	3
インターンシップ	9	9
恋愛	26	6
人間関係の幅を広げる	36	3

■ 経験できなかった要因

経験できなかった要因【総合】		順位
コロナ禍で経験できず	17.8%	2
時間に余裕がなかった	20.1%	1
お金の余裕がなかった	14.8%	4
気持ちに余裕がなかった	16.2%	3
先延ばしにした	13.8%	5
タイミングが合わなかった	10.8%	6
このアンケートで思い出した	4.7%	7

経験その1~その3それぞれ「最大の要因=3P、第2の要因=2P、第3の要因=1P」とし、換算Pを算出。  
換算P合計における割合を示している

■ 経験しておきたかったけどできなかった経験のある先輩からのアドバイス

まずはやってみること。途中で諦めても後悔はない。 (総合政策学部)	「時間ができたら」ではなく、時間を作って取り組めばよかったと後悔しています。自分から動くことが大切です (工学部)	お金を稼ぐのも大切だけど、お金をかけてやってみたいことを思い立った時にすぐできるのは大学生の時だけだと思うのでやってみるのが良いと思う (心理学部)
このアンケート結果に目を通す人は多分真面目な人だと思うので、その方に！笑 思ったより力を抜いて好きなことを見つけたり、見つけた好きなことに没頭する時間を作ってもいい！何からでも学べるからthe勉強以外も頑張るって充実させてほしい！ (スポーツ科学部)	やってみようと思ったことに対してすぐ行動することが大切です。今はお金がないから、時間がないからと不安なことを考えて先延ばしにすると本当にタイミングを逃してしまいます。お金の問題は奨学金制度を調べてみたり、時間の問題は休学制度を使ったりなど対策は沢山あります。後悔しない学校生活を送るために今を大切にしてください！ (経済学部)	経験できなかったことがあったとしても、それ以外のことが充実していたから、後悔はありません！まずは目の前のことを一生懸命頑張ることで自然と色々なチャンスはやって来ると思います！(スポーツ科学部)

## 4: 大学時代のSDGsへの関わり

<第1回卒業生アンケート結果>

### 【質問内容】

あなたはSDGsにおける関心のある課題に対してどのような関わりをしましたか？

関心がなく何もなかった／関心はあったが特に何もなかった／関心のあるものについて情報を調べたり、考えたりした／関心のあるものについて自分でできるアクションを起こした

SDGsについてあなたが起こしたアクションについて

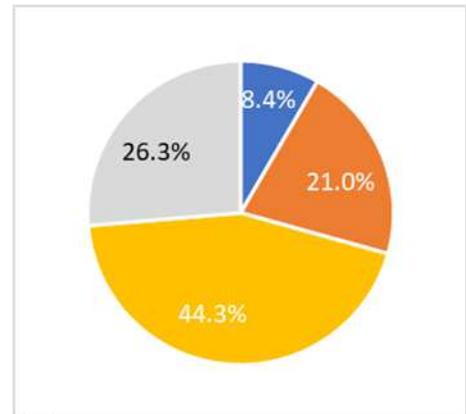
①17のテーマ(複数回答可)

②あなたが起こしたアクションを具体的に教えて下さい(複数回答可)

知識を深めるためのセミナーや学習会に参加/SNS上で自分の意見や考えを発信/署名活動に参加/クラウドファンディングや募金などの資金提供/集会やデモへ参加/就職先を検討する際に重要視した

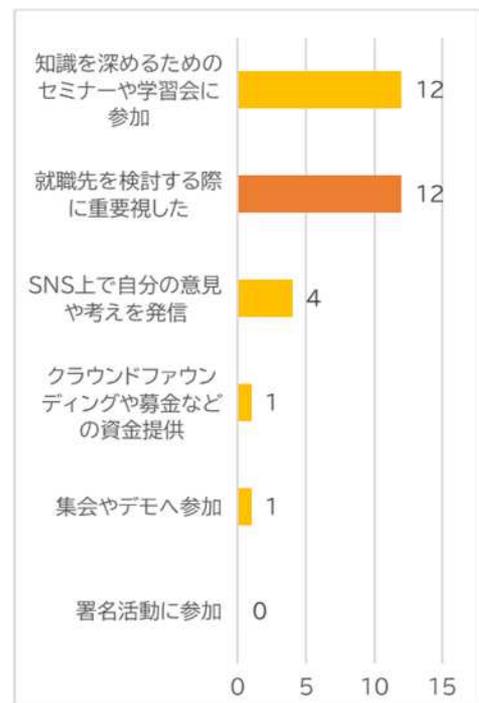
### ■SDGsへの関わり

	回答者(人)	167	
関心のあるものについて 自分ができる行動を起こした	14	8.4%	
関心のあるものについて 情報を調べる、考える等の行動をした	35	21.0%	
関心はあったが 特に何もなかった	74	44.3%	
関心がなく何もなかった	44	26.3%	



### ■どんなテーマに対してどんなアクションを起こしたり行動したか

	有効回答者(人)※複数選択	49	
1 貧困をなくそう	7	14.3%	6
2 飢餓をゼロに	5	10.2%	10
3 すべての人に健康と福祉を	9	18.4%	4
4 質の高い教育をみんなに	12	24.5%	3
5 ジェンダー平等を実現しよう	20	40.8%	1
6 安全な水とトイレを世界中に	7	14.3%	6
7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	5	10.2%	10
8 働きがいも経済成長も	4	8.2%	13
9 産業や技術革新の基礎をつくろう	1	2.0%	16
10 人や国の不平等をなくそう	9	18.4%	4
11 住み続けられるまちづくりを	14	28.6%	2
12 つくる責任 つかう責任	6	12.2%	9
13 気候変動に具体的な対策を	4	8.2%	13
14 海の豊かさを守ろう	7	14.3%	6
15 陸の豊かさを守ろう	3	6.1%	15
16 平和と公平をすべての人に	5	10.2%	10
17 パートナリシップで目標を達成しよう	1	2.0%	16



- ✓ 7割以上の方がSDGsに関心があったようですが、実際に行動に移せた方は3割程度の方です。
- ✓ SDGsに対して何らかの行動を起こした方の中で関心のあるテーマとしては「ジェンダー平等」「住み続けられるまちづくり」を「質の高い教育をみんなに」などが上位にランクインしていました。
- ✓ SDGsに対して何らかの行動を起こした方の中で「就職先を検討する際に重要視した」「知識を深めるためのセミナーや学習会に参加」という方の割合が高まっています

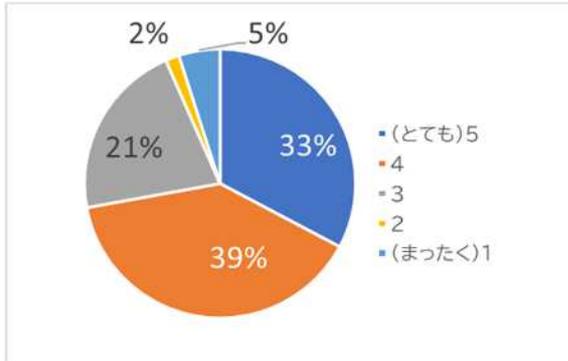
# 5: 大学生活は充実していましたか？

<第2回卒業生アンケート結果>

## 【質問内容】

- ① 大学生活はどれくらい充実していましたか？(5件法)5とても~1まったく
- ② 以下の事柄においては充実していましたか？YES/NO  
 勉学・研究活動／部活・サークル／友人の存在／憧れ・目指す人の存在／推しの存在／恋愛／やりたいことをやれた／  
 将来の展望が開けた／自己肯定感があがった／自分にとって価値のある成果を残せた
- ③ 大学生活を通じて自分が成長したと実感する経験について具体的に教えてください

## ■ 大学時代生活はどれくらい充実していましたか？



回答数(人)	割合
(とても)5	20
4	24
3	13
2	1
(まったく)1	3

## ■ 以下の事柄については充実していましたか？(YES/NO)



## ■ 大学生活を通じて自分が成長したと実感する経験・エピソード。そこで得た教訓。

<p>遠距離通学で、朝早く夜遅いことも多かったため、自分が選んだ道なのに逃げ出したと思うこともしばしば。そんな中、授業を受けるにあたり、それを隠すのではなく、相談したり友達と話したりすることで発散し、弱さを見せることも自分のうちの一つだと思ふ、それを強さだと思ふようになりました。 (国際学部)</p>	<p>短期留学。短期だったのにも関わらず、短期だからこそ自分自身で行動したくさんのことを学べた。また、言語学習の難しさを知り、日々努力したいと思えた。 (スポーツ科学部)</p>	<p>授業内で、数人のみ心理検査をとって事例を提出する機会があった際に、これまでであれば、躊躇してしまっただが、その際は事例提供者として立候補し、授業を聞いているだけでは得られない学びを得た。類似した経験として、就職活動中に実習先からお声いただき、すぐに返事をしたことで就職先が決定した。 (心理学部・大学院卒)</p>
<p>授業内で見知らぬ他学生とグループワークを行うことになった。その際年長だからということでその場の流れでリーダーを務めることになったが、自分が想像していた以上に上手く指揮を執ることができた。 (国際英語学部)</p>	<p>自分が成長したと思うことは最後までやりきる粘り強さだと思います。研究など結果が出るまでやり続けたことは以前までの自分ではできなかったと思うから。 (工学部)</p>	<p>塾講師アルバイトの経験から、話すだけでなく聞く力、聞き出す力を身につけました。勉強したくない生徒といかに向き合い、否定しないようにコミュニケーションを取り合うか、強く意識していました。 (国際学部)</p>

## 6: 大学生活を一言で表すと! ?

<第2回卒業生アンケート結果>

【質問内容】

- ①大学生活を「ひとこと」で表してください
- ②「ひとこと」で表した背景を教えてください

仲間がいたから頑張れた!	仲良くなった友達がいたから、ゼミや授業、恋愛や就活など全てのことを相談し、たくさん悩むことができた。(国際学部)
可能性は無限大	部活やサークル、アルバイト、勉強など時間が沢山ある大学生活の中で何をすることも判断は自分で、何にでもなれる可能性を秘めていて自分自身が行動すれば何か変わるし動くし、逆に何もしなければ時間だけが過ぎていくそんな4年間だったから。(総合政策学部)
とりあえずなんでもやってみる	ボランティアや就職活動、人間関係何においても動いて後悔したことがなかったなと振り返れば感じたため。(文学部)
引き絞った弓	思い悩みあるいは喜びさまざまなことを吸収したため込みエネルギーを満たした続けた日々(心理学部)
This is ME	どんな時でも自分は自分であり、何事にも責任をもって行動することを意識していました。大学ではずっと興味のあった外国語も文化も学び、私らしくをモットーにしていたからです。(国際学部)
変化	大学では変化が多かった。生活環境の変化、友達の変化、物の見方の変化など。(現代社会学部)
自身の行動次第で全て変わる	人との出会いや就活、バイトなど(経済学部)
自由	やるもやらない自分次第なので自由にしました。(工学部)
主体性向上期	アルバイトや就職活動など、敷かれたレールの上を走るだけでなく、自らアクションを起こさないと行けない場面が増え、成長できたと思う。(スポーツ科学部)
大人になる	両親や先生、友達支えられて、卒業と就職を迎えることができた。入学時とは比べ物にならないぐらい、自分の未来を明確に想像できるようになったし、今度はお世話になった人々に恩返しできるように頑張りたいと思ったから。(国際学部)
点滴穿石	日々の積み重ね(趣味、勉強、対人)が苦難を乗り越える糧となった。(スポーツ科学部)
文武両道	勉強やサークル活動、アルバイトなど使える時間を十二分に使い切った。(工学部)

# 7: 大学生から次のステージへ向かう卒業生

<第3回卒業生アンケート結果>

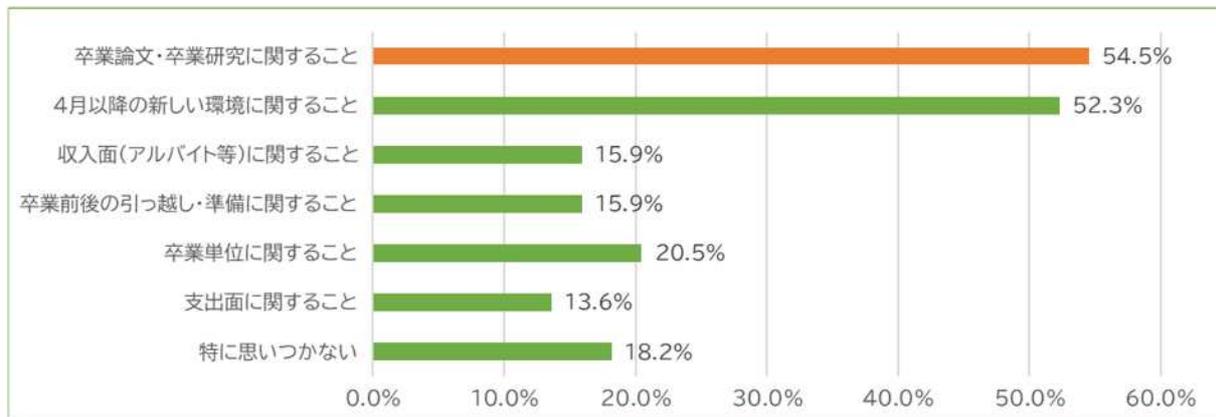
## 【質問内容】

①昨年秋頃から現在、以下の項目で不安を感じたり、苦勞したこと(していること)はありますか？(複数選択可)  
卒業論文・卒業研究に関すること／卒業単位に関すること／支出面に関すること／収入面(アルバイト等)に関すること／卒業前後の引越・準備に関すること／4月以降の新しい環境に関すること(うまくやっけていけるか、など)／特に思いつかない

②上記回答いただいた事柄について、具体的にどのような不安や苦勞したこと(していること)を教えてください。

③「もっとこうしておけばよかった」「事前に知っておきたかった」と思うことがあればご記入ください。

## ■ 卒業学年の秋から春にかけて不安を感じたり苦勞したこと(複数回答)



## ■ 卒業論文・卒業研究に関する具体的な困り事と「こうすればよかった」

エピソード	こうすればよかった！
自分次第の事柄ではあるが、卒論を書いている際表現やどのように書き進めるかなど、先生に相談しつつではあったものの最終的に提出できるかどうかの不安は常にあった。	もっと早く卒論の構成を決め、調査などに励むべきだった。(現代社会学部)
卒業論文、研究発表等を無事に終わることができるか不安でした。	卒業研究テーマをもっと早い段階で決めておきたかった。(工学部)
期限内で修論をどれだけ良いものに仕上げられるか。就活が本格化したことで、就職できるのか不安だった。	修論はもう少し前から書き始めたらよかった。(心理学研究科・大学院卒)
卒業研究が無事に終わるのか、卒業単位が取れているのか、趣味と研究とバイトの両立、新生活に向けた準備(お金、部屋探し等)、4月からの家が見つかるのか、一人暮らしができるのか、4月から周りについていけるのか	家探しの条件、費用等を早めに調べておく(工学部)
初任給までの生活費を計算しておくこと	会社の建て替えておくお金が必要でした(健康診断費用、交通費など)(工学部)
卒業研究で欲しい結果が得られなかったこと	周りに積極的に相談をするべきだった。(工学部)

## 大学生協ができること

- 卒業後の新生活サポート
- ・新生活のお部屋探し
- ・引越し業者の生協割引
- ・生命共済社会人コースの切替

中京大学生協HP  
卒業予定の方へをご覧ください



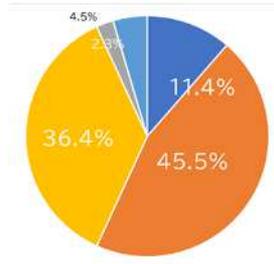
## 8: 卒業生が見た大学生協

<第3回卒業生アンケート結果より>

【質問内容】

大学生協に対する満足度を教えてください(5件法 5とても満足～1とても不満)

回答者(人)		44	
(とても満足)5	5	11.4%	
4	20	45.5%	
3	16	36.4%	
2	1	2.3%	
(とても不満)1	2	4.5%	



中京大学の卒業生における  
生協満足度は  
2024年度

**3.57**  
でした

【質問内容】

大学生協は「4つの使命」のもと、事業活動を行っています。ご存じでしたか？  
知っていた／なんとなく知っていた／今初めて知った

回答数(人)	44	
知っていた	2	4.5%
なんとなく知っていた	13	29.5%
今、初めて知った	29	65.9%



1. 学生・院生・教職員の**協同**で大学生協の充実に貢献する
2. 学びのコミュニティとして大学の理念と目標の実現に**協力**し、高等教育の充実と研究の発展に貢献する
3. **自立**した組織として大学と地域を活性化し、豊かな社会と文化の展開に貢献する
4. 魅力ある事業として組合員の**参加**を活発にし、協同体験を広めて人と地球にやさしい持続可能な社会を実現する

【質問内容】大学生協があって良かったな、と感じた場面やエピソード、思い出について自由にご記入ください

保険に入っていたので、安心でした。パソコンなどの必要機器を買う時もお安く買えたのでよかったです。  
／ 教科書・本が安くなること。／ 学校外に出なくても生協の売店で昼食やお菓子等購入できること。  
／ 4年生の夏にパソコンが壊れたが、生協から購入し、サポートパックに入っていたことで、無料で修理してもらえた。また、その間代わりのパソコンを貸してもらえて助かった。／ おいしいご飯が置いてあるので何度も丼ものを買わせていただきました。／ 教科書を安く買えること／教科書の購入でお世話になりました。／ 保険に加入したこと／授業で必要なものを購入できた点。／ 昼食に困らなかった／修論執筆中の疲れ切った時、生協で甘いものを買って食べてなんとか乗り切った。／ 保険の制度、教科書販売がスムーズに行えた／免許取得／参考書を購入したいとき、大学生協割引があったため、助かった。／教科書が買えた／教科書を安く購入できたこと。／お昼ご飯／安く教材を購入できる／引越し料金が安くなった。／お昼ご飯がとても助かった。／事故をした時の保証があってよかった／車校に安く通えた／パソコンの修理／自動車学校に安く通えた／パソコンが故障した際に速やかな対応していただき本当に助かりました！また生協の弁当も安くとても美味しかったです！／お弁当のメニューが毎日楽しみだったこと／ご飯がすぐ買いに行ける／講義で使用する教科書や、公務員講座の参考書が売っていて便利だった。気軽に生協に寄ることができ、お菓子や昼食が買うことができたことも助かっていた。

卒業生アンケートに関する詳細や  
深掘り調査に関する情報を  
大学生協東海グループCoe(こえ)  
で連載しています。  
ぜひご覧ください



<2024年度卒業生アンケート報告>  
発行者: 2025年6月 中京大学生協  
大学生協連東海ブロック

# 先輩から後輩へメッセージ

<第2回卒業生アンケート結果>

就活でもやりたいことが見つからない人は、嫌だと感じず、これなら頑張れるかもと思える分野を探そう。(工学部)

大学生活はあっという間です。学友と楽しい日々を過ごしてください。友は宝です。友は力です。何か不安なことがあっても大抵なんとかなります。今を楽しんでください。(経済学部)

中京での4年間はこれからもずっと忘れられない4年間です。たくさんのことに挑戦して、自分のやりたいことを見つけてください。(スポーツ科学部)

慣れない環境で大変なことがあるかもしれないけど自分から何かアクションを起こすことで充実した大学生活が送れると思うから悩んでいる人がいたら頑張ってください。(工学部)

自分の人生の責任を取れるのは自分しかないので、他人に流されず、自分の決めることに覚悟を持って、そこに向かって努力してください。(スポーツ科学部)

色々な場所に行って色々な人と出会って自分の知らなかった自分に出会ってね！(国際学部)

「充実」を作れるのは自分自身です！(法学部)

自分の将来を、自分の意思で決めれば良いと思います。後悔はしない方がいいよ。(スポーツ科学部)

4年間はあっという間なので、やりたいことはやってみて欲しい。(文学部)

色々経験すべき(工学部)

大学生活はあっという間に過ぎるので悔いのないよう存分に楽しんでください。(心理学部)

## 入学前の自分自身へ

途中で自分のやりたいことが本当にこれなのか迷ったり不安になったりすることもあるけど、続けていればいつか分かるようになると思うからそのまま続けてください。今の私もまだ分かっていないし、もしかしたら分からないままかもしれないけど、継続力ほど大切なことはないと思います。辞めてないということはやりたいということだと思って、なるようになります。(心理学部)

大人になったよ(経済学部)

中学生高校生の100億倍たのしいよ！(国際学部)

時間の使い方を考えて、やらなければならないことを早めに終わらし、自分の時間も大切にしてほしい。(現代社会学部)

無理に周りに合わせなくてもいい。好きなことをすれば必ずとそれに合わせたことに身を置くことができるようになる。(現代社会学部)

興味あることを心ゆくまで学べる場所です。(法学部)

失敗してもいいからやりたいことをやってみる(経営学部)

入学する前は、第一志望の大学ではなく納得できない気持ちもあったけど、卒業を前にした今は素敵な友達と出会えて、関心のあることを多く学べて良い大学生活を過ごせたと思っています。(国公立・学部卒・文系)

自分の選んだゼミの先生を信じて、4年間真剣に学ぶことで未来の自分の力になります。(法学部)

教員になる目標を掲げた自分がいたから、4年間それに向かって励むことができたと思う。簡単な目標ではなかったが、それに向かって、勉強やボランティア活動に取り組んできた。目標を掲げることの大切さを改めて感じたので、これからの人生でも目標を持って、それを達成するための道を自分自身で見つけていきたい。(スポーツ科学部)

自分の選んだゼミの先生を信じて、4年間真剣に学ぶことで未来の自分の力になります。(法学部)

## 家族へ

今までたくさん守ってくれてありがとう。これからは私がお母さんとお父さんから感謝される人間になります！（国際学部）

4年間高い学費を払ってくれてありがとう。  
自分のしたいようにしたいことを自由にさせてくれてありがとう。  
支えてくれたおかげで4月から目標だった夢の会社で働くことができます。  
初任給が入ったら良いお肉ご馳走させてください！！（総合政策学部）

大学進学や部活動何においても私の選択をいつも尊重し応援してくれてありがとう。これからは私からも少しずつ恩返しをしていきたいです。（文学部）

今まで支えてくれてありがとう。部活のことでほんとに家族の存在の大きさを知り、その後は傷つけてしまうこともあったかもしれないけど本当に4年間楽しく不自由なく過ごせたのは家族のおかげだと思ってます。社会人頑張ります。（スポーツ科学部）

ここまで何も不自由なく学べたことをとても感謝しています。これからは自分がこれまで受けた恩を返せるように頑張っていきます。（工学部）

大学に通わせていただきありがとうございます。これから、社会人になり、また一段と成長した姿を見せられるよう精進していきます。（現代社会学部）

大学生まで、支えてもらってありがとう。社会人になって、きちんと恩返し出来るよう頑張っていきます。（経済学部）

家族の支えがあったから、4年間チアのことだけを考えて過ごせし、全国入賞の夢を叶えることができました。社会人になってもチアを続けたいと思うので、これからも応援に来てください。トヨタに入社して、いつか車を買ってあげられるように仕事頑張ります。（現代社会学部）

本当に22歳までたくさん応援してくれて、やりたいことをやりなと支えてくれてありがとう。おかげさまでたくさんの経験ができ、さまざまな世界があることを知れたよ。これからは、恩返ししていきけるよう強くて美しい女性になれるように頑張ります。（スポーツ科学部）

私のやりたいことに対して口出しせずに、でもお金を出してくれてありがとう。自慢の娘って思っ貰えるようにがんばるね（現代社会学部）

恩返しをすぐにでもしたい。（現代社会学部）

産んでくれてありがとう（国際学部）

自分のすべての成長の背景には、いつも家族がいたと思う。見えないところでも日々の支えがあり、ここまで来れた。ありがとうございます。（スポーツ科学部）

愚痴ばかりだったけど、黙って聞いてくれてありがとう。お金の面でしか支援できないからと言っていたけど、お金じゃなくて、気持ちの面でもサポートしてくれて嬉しかった。（工学部）